

はじめに

いま、我が国においては、少子化が急速に進行し、平成17年の合計特殊出生率は過去最低の1.26となるなど、世界の中でも最も少子化が進んでいる国の一つとなっています。

これまでも、様々な角度から少子化対策を進めてきましたが、保育所の受入児童数が増えても、依然として待機児童が存在することや、職場優先、長時間労働の風潮が根強いなどの働き方の見直しに関する取組が進んでいないことなどにより、出生率の低下の流れを変えるには至っていません。

本誌では、いまの我が国における少子化の現状や今般の次世代育成支援の取組、さらに平成16年12月に策定した「子ども・子育て応援プラン」などについて紹介し、地方自治体や企業の方々、地域において子育て支援に取り組んでおられる福祉・教育関係者、NPOの方々や子育て支援に関心・興味がある方々と一緒に、子どもの育ちや子育てについて考えていきましょう。



目次

1 少子化の現状と背景……3

- (1) 出生数及び合計特殊出生率の推移……3
- (2) 主要先進国の出生率の推移……3
- (3) 出生率低下の社会的背景……4

2 今般の次世代育成支援対策の展開……8

- (1) これまでの少子化対策……8
- (2) 次世代育成支援の取組……10
- (3) 少子化社会対策大綱の策定……12

3 子ども・子育て応援プランの策定……16

- (1) 子ども・子育て応援プランのねらい……16
- (2) 子ども・子育て応援プランの概要……17

少子化社会対策大綱に基づく重点施策の具体的実施計画について……20
(子ども・子育て応援プラン)

「子ども・子育て応援プラン」関連施策の主な取組状況……44

参考資料……47

- (1) 児童・家族関係の社会保障給付……47
- (2) 社会保障の中での次世代育成支援……47
- (3) 諸外国の家族政策の概況……48
- (4) 新しい少子化対策について……51

